

ダイワ・ディスカバリー・ファンド・シリーズ

ダイワ債券コア戦略ファンド (米ドル・コース、豪ドル・コース、NZドル・コース、 南アフリカ・ランド・コース、トルコ・リラ・コース)

形態：ケイマン籍オープン・エンド契約型外国投資信託／追加型

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

- 主として米ドル建ての複数種別の債券等に投資することで、トータル・リターンを最大化をめざします。

ファンドの特色

- 主として米ドル建ての複数種別の債券等に投資します。
※米ドル以外の通貨建て資産に投資する場合もあります。この場合、原則として実質的に米ドル建てとなるよう為替取引を行います。
- インカムとキャピタルの適切な組み合わせにより、トータル・リターンを最大化をめざします。
- 運用は、グッゲンハイム・パートナーズ・インベストメント・マネジメント LLC が行います。
●運用にあたっては、以下の点に留意します。
 - ・マクロ経済分析を活用した投資テーマの発掘および債券等の各種別内の個別銘柄分析による魅力的な銘柄の発掘につとめます。
 - ・各種別間、銘柄間の相対的な価値の分析を活用し、投資対象の評価を行うことでポートフォリオを構築します。
 - ・ポートフォリオ運用は、投資可能ユニバースの徹底的な分析に重点を置き、顧客の投資目的および制約に合うようにポートフォリオをカスタマイズします。
- 米ドル・コース以外の各コースは、米ドル建て資産に対して、米ドル売り、基準通貨買いの為替ヘッジ取引を行います。

コース名	為替ヘッジ取引の内容	基準通貨
米ドル・コース	為替ヘッジ取引を行いません	米ドル
豪ドル・コース	米ドル売り／豪ドル買い	豪ドル
NZドル・コース	米ドル売り／ニュージーランド・ドル買い	ニュージーランド・ドル
南アフリカ・ランド・コース	米ドル売り／南アフリカ・ランド買い	南アフリカ・ランド
トルコ・リラ・コース	米ドル売り／トルコ・リラ買い	トルコ・リラ

- ファンドの名称は「ダイワ・ディスカバリー・ファンド・シリーズダイワ債券コア戦略ファンド」であり、各コースを「米ドル・コース」、「豪ドル・コース」、「NZドル・コース」、「南アフリカ・ランド・コース」および「トルコ・リラ・コース」と表記しています。
- 米ドル・コースはアメリカ合衆国ドル（以下「米ドル」といいます。）、豪ドル・コースはオーストラリア・ドル（以下「豪ドル」といいます。）、NZドル・コースはニュージーランド・ドル、南アフリカ・ランド・コースは南アフリカ・ランド、およびトルコ・リラ・コースはトルコ・リラにより表示されます。以下、かかる各コースの表示通貨を「基準通貨」といいます。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク、ファンドの費用については次頁をご覧ください。

大和証券

Daiwa Securities

〈販売会社〉

商号等 大和証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号
加入協会 日本証券業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会
一般社団法人日本STO協会

設定は…

ダイワ・アセット・マネジメント・
サービス・リミテッド(ケイマン)

運用は…

GUGGENHEIM
グッゲンハイム・パートナーズ・
インベストメント・マネジメントLLC

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセット・マネジメントにより作成されたものです。■当ファンドのお申し込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、分配方針に基づいて管理会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和アセット・マネジメント フリーダイヤル0120-106212(営業日9:00~17:00) HP <https://www.daiwa-am.co.jp/>

ダイワ・ディスカバリー・ファンド・シリーズ

ダイワ債券コア戦略ファンド
(米ドル・コース、豪ドル・コース、NZドル・コース、
南アフリカ・ランド・コース、トルコ・リラ・コース)

形態：ケイマン籍オープン・エンド契約型外国投資信託／追加型

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

投資リスク

●ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「価格変動リスク・信用リスク（公社債の価格変動・その他の価格変動（資産担保証券、優先証券、バンクローン等の価格変動）」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（流動性リスク等）」

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※米ドル・コース以外については米ドル売り、基準通貨買いの為替ヘッジ取引により為替変動リスクの低減を図りますが、米ドルの為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。そのため、為替レートの変動によっては、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

※基準通貨の金利が米ドルの金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※ファンドの受益証券の基準価額は、基準通貨建てにより表示されるため、円貨から投資した場合には、円貨換算した基準価額は、円貨と当該基準通貨の間の外国為替レートの変動の影響を受けます。

※くわしくは「投資信託説明書（請求目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用											
購入時手数料	購入は、口数でのみお申込みいただけます。 購入時手数料の額は、購入口数に応じて、次に掲げる率を乗じて得た額とします。										
	<table border="1"><thead><tr><th>購入時の申込口数</th><th>手数料率</th></tr></thead><tbody><tr><td>1万口未満</td><td>購入金額の 3.3% (税抜 3.0%)</td></tr><tr><td>1万口以上 5万口未満</td><td>購入金額の 1.65% (税抜 1.5%)</td></tr><tr><td>5万口以上 10万口未満</td><td>購入金額の 1.1% (税抜 1.0%)</td></tr><tr><td>10万口以上</td><td>購入金額の 0.55% (税抜 0.5%)</td></tr></tbody></table>	購入時の申込口数	手数料率	1万口未満	購入金額の 3.3% (税抜 3.0%)	1万口以上 5万口未満	購入金額の 1.65% (税抜 1.5%)	5万口以上 10万口未満	購入金額の 1.1% (税抜 1.0%)	10万口以上	購入金額の 0.55% (税抜 0.5%)
	購入時の申込口数	手数料率									
	1万口未満	購入金額の 3.3% (税抜 3.0%)									
	1万口以上 5万口未満	購入金額の 1.65% (税抜 1.5%)									
5万口以上 10万口未満	購入金額の 1.1% (税抜 1.0%)										
10万口以上	購入金額の 0.55% (税抜 0.5%)										
購入時手数料は、購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価として販売会社に支払われます。詳しくは販売会社にお問い合わせください。											
換金（買戻し）手数料	ありません。										
投資者が信託財産で間接的に負担する費用											
管理報酬等	ファンドの資産から支払われる総報酬は、次のとおりです。 (米ドル・コース) 純資産総額の年率 1.715%程度 +年間 10,000米ドル* (米ドル・コース以外) 純資産総額の年率 1.745%程度 +年間 10,000米ドル* *ファンドを構成する各コースの純資産総額に応じて按分されます。 (注) 管理事務代行報酬に最低報酬金額が設定されているため、純資産総額によっては、上回ることがあります。										
その他の費用・手数料	ファンドは、資産保管報酬ならびに弁護士報酬、監査人報酬、印刷費用等の直接の運営のコストおよび費用を負担する場合があります。 ※「その他の費用・手数料」については、ファンドが負担することにより、投資者の皆様が間接的にご負担いただくこととなります。これらの費用については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。										

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

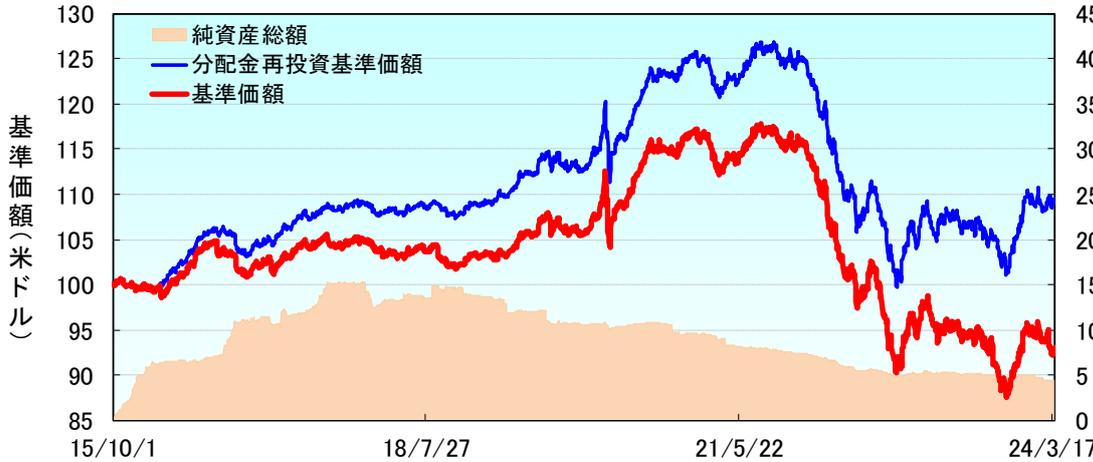
※これらの詳細につきましては、投資信託説明書（請求目論見書）の該当箇所をご参照ください。

「米ドル・コース」の運用状況

信託期間 : 2015年10月1日(運用開始日) から 2025年9月30日 まで
 決算日 : 毎年9月30日
 収益分配 : 毎年3月7日および9月7日(休業日の場合、翌営業日)

回次コード : 4870

運用開始日(2015/10/1) ~ 2024/3/28



純資産総額	4 百万米ドル
基準価額	93.11米ドル

期間別騰落率	
期間	ファンド
1カ月間	+0.8 %
3カ月間	-0.6 %
6カ月間	+5.9 %
1年間	+2.1 %
3年間	-9.6 %
5年間	-0.5 %
運用開始来	+9.6 %

分配の推移(1口当たり、税引前)

	第 13 期	第 14 期	第 15 期	第 16 期	第 17 期
分配日	(22/3/7)	(22/9/7)	(23/3/7)	(23/9/7)	(24/3/7)
分配金	0.70 米ドル	1.70 米ドル	1.90 米ドル	2.10 米ドル	1.90 米ドル

分配金合計額
 設定来: 16.30米ドル

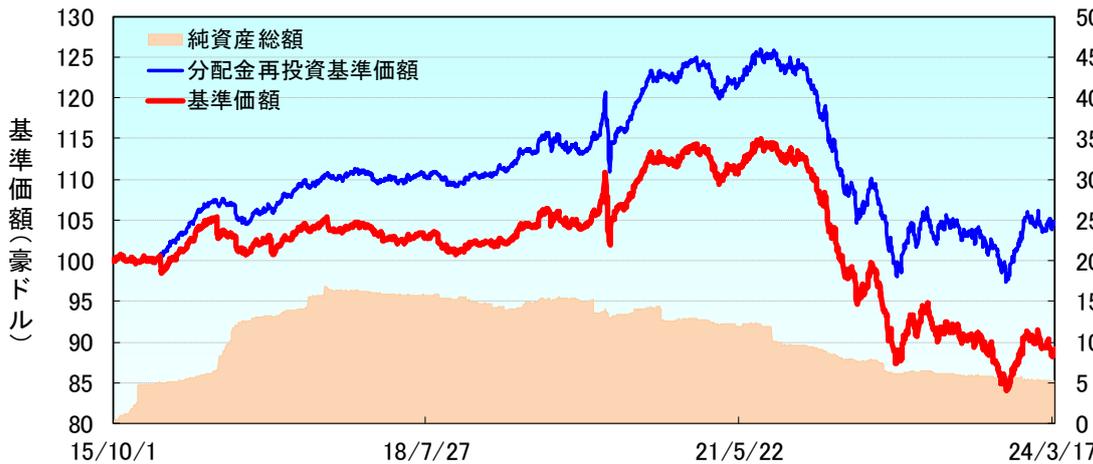
※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、管理報酬等は控除しています。
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。
 ※分配金は、分配方針に基づいて管理会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

「豪ドル・コース」の運用状況

信託期間 : 2015年10月1日(運用開始日) から 2025年9月30日 まで
 決算日 : 毎年9月30日
 収益分配 : 毎年3月7日および9月7日(休業日の場合、翌営業日)

回次コード : 4871

運用開始日(2015/10/1) ~ 2024/3/28



純資産総額	5 百万豪ドル
基準価額	89.13豪ドル

期間別騰落率	
期間	ファンド
1カ月間	+0.7 %
3カ月間	-0.9 %
6カ月間	+4.9 %
1年間	+0.3 %
3年間	-12.9 %
5年間	-6.0 %
運用開始来	+4.8 %

分配の推移(1口当たり、税引前)

	第 13 期	第 14 期	第 15 期	第 16 期	第 17 期
分配日	(22/3/7)	(22/9/7)	(23/3/7)	(23/9/7)	(24/3/7)
分配金	0.60 豪ドル	1.50 豪ドル	1.50 豪ドル	1.50 豪ドル	1.20 豪ドル

分配金合計額
 設定来: 16.00豪ドル

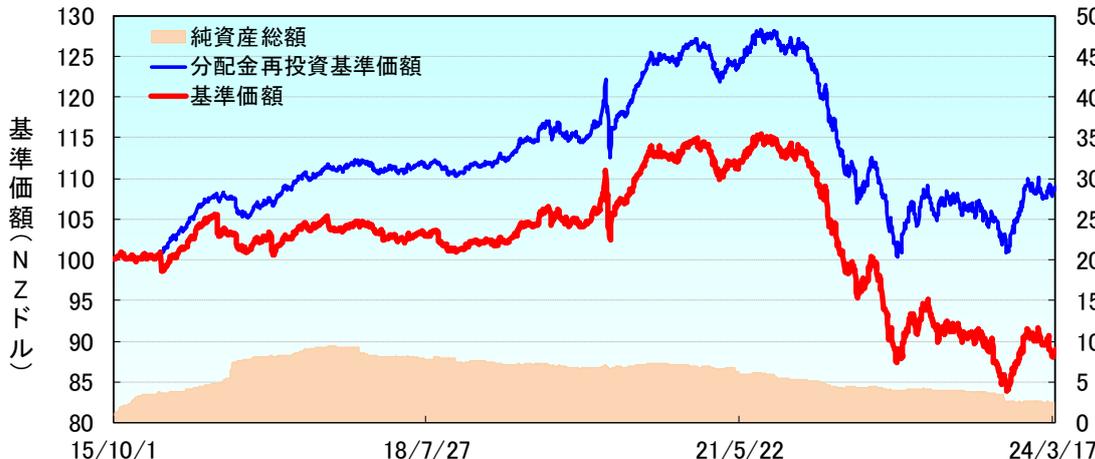
※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、管理報酬等は控除しています。
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。
 ※分配金は、分配方針に基づいて管理会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

「NZドル・コース」の運用状況

信託期間 : 2015年10月1日(運用開始日) から 2025年9月30日 まで
 決算日 : 毎年9月30日
 収益分配 : 毎年3月7日および9月7日(休業日の場合、翌営業日)

回次コード : 4872

運用開始日(2015/10/1) ~ 2024/3/28



純資産総額	2 百万NZドル
基準価額	88.93NZドル

期間別騰落率	
期間	ファンド
1カ月間	+0.8 %
3カ月間	-0.6 %
6カ月間	+5.5 %
1年間	+1.6 %
3年間	-11.0 %
5年間	-3.4 %
運用開始来	+9.0 %

分配の推移(1口当たり、税引前)

	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
分配日	(22/3/7)	(22/9/7)	(23/3/7)	(23/9/7)	(24/3/7)
分配金	0.80 NZドル	2.10 NZドル	2.00 NZドル	2.10 NZドル	1.80 NZドル

分配金合計額
 設定来: 20.00NZドル

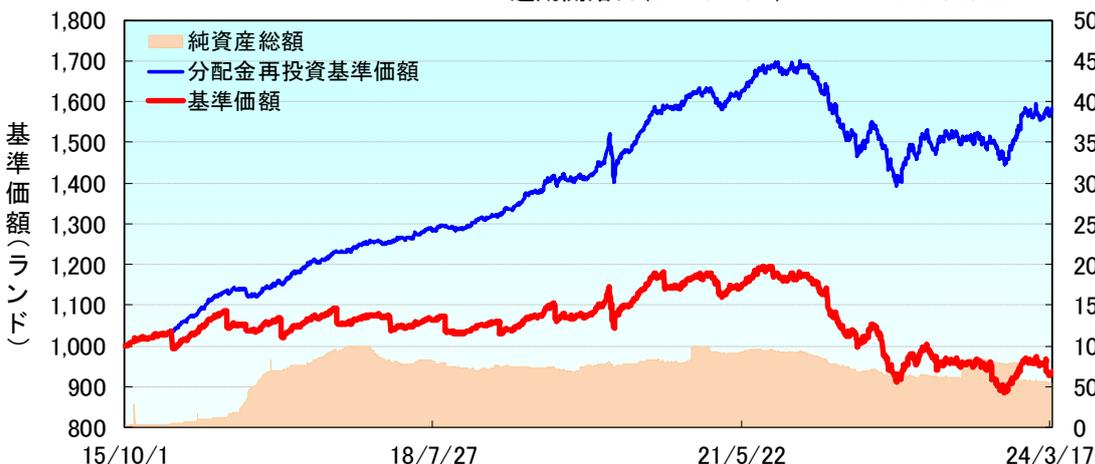
※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、管理報酬等は控除しています。
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。
 ※分配金は、分配方針に基づいて管理会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

「南アフリカ・ランド・コース」の運用状況

信託期間 : 2015年10月1日(運用開始日) から 2025年9月30日 まで
 決算日 : 毎年9月30日
 収益分配 : 毎年3月7日および9月7日(休業日の場合、翌営業日)

回次コード : 4873

運用開始日(2015/10/1) ~ 2024/3/28



純資産総額	54 百万ランド
基準価額	937.41ランド

期間別騰落率	
期間	ファンド
1カ月間	+1.1 %
3カ月間	+0.1 %
6カ月間	+7.0 %
1年間	+4.7 %
3年間	-0.6 %
5年間	+18.3 %
運用開始来	+58.3 %

分配の推移(1口当たり、税引前)

	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
分配日	(22/3/7)	(22/9/7)	(23/3/7)	(23/9/7)	(24/3/7)
分配金	25.00 ランド	37.00 ランド	32.00 ランド	33.00 ランド	31.00 ランド

分配金合計額
 設定来: 549.00ランド

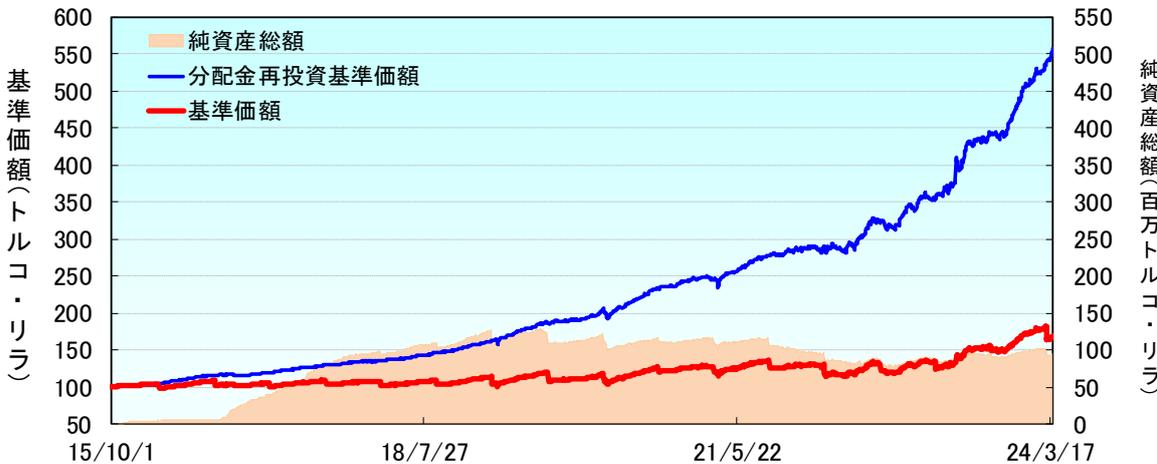
※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、管理報酬等は控除しています。
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。
 ※分配金は、分配方針に基づいて管理会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

「トルコ・リラ・コース」の運用状況

信託期間 : 2015年10月1日(運用開始日) から 2025年9月30日 まで
 決算日 : 毎年9月30日
 収益分配 : 毎年3月7日および9月7日(休業日の場合、翌営業日)

回次コード : 4874

運用開始日(2015/10/1) ~ 2024/3/28



純資産総額	95 百万リラ
基準価額	169.51リラ

期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	+4.7 %
3カ月間	+9.4 %
6カ月間	+27.1 %
1年間	+53.9 %
3年間	+126.6 %
5年間	+240.8 %
運用開始来	+457.8 %

分配の推移(1口当たり、税引前)

	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
分配日	(22/3/7)	(22/9/7)	(23/3/7)	(23/9/7)	(24/3/7)
分配金	12.50 リラ	9.90 リラ	9.00 リラ	5.70 リラ	18.70 リラ

分配金合計額
 設定来:145.10リラ

※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、管理報酬等は控除しています。
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。
 ※分配金は、分配方針に基づいて管理会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

《ポートフォリオの資産構成》 ※比率は、現金等を除いたポートフォリオに対するものです。

※以下のデータは、グッゲンハイム・パートナーズ・インベストメント・マネジメントLLCによる提供データを基に大和アセットマネジメントが作成したものです。

資産別構成		種別構成		ポートフォリオ特性値	
資産	比率	種別	比率		
外国債券等	94.9%	ABS	25.8%	直接利回り(%)	6.4
		投資適格社債	21.8%	最終利回り(%)	6.5
		RMBS	21.3%	修正デュレーション	7.8
現金等	5.1%	米国情債および政府機関債	13.7%	銘柄数	483
合計	100.0%	CMBS	5.4%		
		ハイ・イールド債券	5.2%		
		優先証券	2.9%		
		バンクローン	2.3%		
		地方債	1.4%		
		ソブリン債(除く米国)	0.2%		
		その他*	0.1%		

※資産別構成の比率は、純資産総額(ヘッジおよびレボは含まない)に対するものです。
 ※比率は経過利息を考慮しておりません。

*キャップスワップ、CDS、金利スワップ、ETF、先物取引、オプション、私簿、レボおよびトータルリターンズスワップを含む

国・地域別構成		格付別構成		通貨別構成	
国・地域名	比率	格付別	比率	通貨	比率
米国	92.8%	AAA	36.3%	米ドル	99.4%
イギリス	2.6%	AA	6.7%	ユーロ	0.3%
オーストラリア	0.7%	A	17.9%	英国ポンド	0.2%
カナダ	0.7%	BBB	28.0%		
チャンネル諸島ガーンジー	0.6%	BB	6.4%		
日本	0.5%	B	3.2%		
オランダ	0.5%	CCC以下	1.4%		
バミューダ	0.4%	無格付	0.2%		
フランス	0.3%				
その他	0.9%				

組入上位10銘柄					合計13.8%
銘柄名	種別	利率(%)	償還日	比率	
T 4.125 03/31/2031	米国情債	4.125	2031/03/31	4.2%	
FN MA5038	RMBS	5	2053/06/01	2.0%	
T 3.75 12/31/2030	米国情債	3.75	2030/12/31	1.3%	
TII 0.125 10/15/2025	米国情債	0.125	2025/10/15	1.1%	
TII 0.125 04/15/2025	米国情債	0.125	2025/04/15	1.1%	
SP 0.0 05/15/2053	米国情債	---	2053/05/15	1.1%	
FN FS4273	RMBS	5	2053/04/01	0.8%	
FR SD2724	RMBS	5	2053/04/01	0.8%	
SP 0.0 11/15/2052	米国情債	---	2052/11/15	0.8%	
BRAVO 2021-C A1	RMBS	1.6195	2061/03/01	0.8%	

※格付別構成は、各銘柄に付与されたMoody's、S&P、Fitch等を含む格付会社の格付けを参考にグッゲンハイム社が一定のルールに従って付与した格付けを採用し、算出しています。
 ※上記は、現地月末時点のデータに基づきます。

＜ファンドマネージャーのコメント＞

※現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。

※以下のコメントは、グッゲンハイム・パートナーズ・インベストメント・マネジメントLLCが提供するコメントを基に大和アセットマネジメントが作成したものです。

＜市場環境＞

米国債券市場では、強弱入り交じる経済指標の結果から金利は狭いレンジでの推移となり、中長期中心に小幅低下となりました。FRB(米国連邦準備制度理事会)は政策金利の据え置きを発表し、今年の物価見通しを引き上げましたが、政策金利見通しは据え置いたことなどから、金利への影響は限定的でした。

＜運用概況＞

「米ドル・コース」、「豪ドル・コース」、「NZドル・コース」、「南アフリカ・ランド・コース」、「トルコ・リラ・コース」の基準価額は上昇しました。保有債券では、ABS(資産担保証券)がプラス寄与した一方、米国国債などがマイナス寄与しました。

＜今後の見通し・運用方針＞

金融引き締め長期化によりインフレ率は鈍化傾向にありますが、底堅い個人消費や労働市場を背景に、そのスピードは緩やかであるため引き続き注視が必要です。ただし、高い利回りを求める向きからの買い需要も相応にあることが想定され、金利上昇圧力は抑制されやすいとみています。

こうした環境を踏まえ、当ファンドでは、市場の不安定化を招く可能性のある外因性要因には警戒しつつ、投資機会をとらえるために銘柄選択に注力するとともに、各債券種別の魅力を見極め、機動的にポジションを調整する方針です。今後も質の高い米ドル建ての複数種別の債券等に厳選投資することで、利子収入と値上がり益の適切と考えられる組み合わせによりトータルリターンの最大化をめざします。